

令和2年1月31日 厚生労働省発表

令和元年平均の有効求人倍率は **1.60倍** となり、前年の1.61倍を0.01ポイント減。
前年を下回ったのは、リーマン・ショック直後の平成21年以来10年ぶり。

■有効求人倍率とは、企業からの求人数（有効求人数）を、ハローワークに登録している求職者（有効求職者数）で割った値。

求職者数<求人数	求職者数>求人数
人手不足	就職難
有効求人倍率が1を上回る	有効求人倍率が1を下回る